



## 北アフリカ地域ニュース

### エジプト：ヒズボラ系グループメンバーの逮捕（4月9日付アル・アハラム他政府系各紙）

#### 1. エジプト検察による発表

アブデル・マジード検察官は、エジプト国内で逮捕されたヒズボラ系グループについて以下のように述べた。

- (1) エジプト国内でヒズボラの浸透を図っていた 49 人に対する尋問が行われている。ナスラッター・ヒズボラ書記長は、当該工作員にアシュラー（シーア派の祝日）に、演説をおこなったあと、エジプト国内での敵対的活動を準備する任にあたらせた。
- (2) この犯罪細胞に対する迅速な逮捕により、エジプト国内の複数地点の観光施設を狙った計画が阻止された。グループは、スエズ運河を通過する船舶としない半島の観光施設をターゲットとするため、運河に面した不動産数件を賃借、多量の爆発物を準備していた。
- (3) 尋問により、同グループのメンバーは国外で爆発物に関する訓練を受け、エジプトに帰国後、他のメンバーを訓練していたことが明らかになった。この細胞に関係するヒズボラ幹部は、国外訓練に派遣するための旅券及び ID の偽造を担当していた。

#### 2. イランの関与等

- (1) アル・アハラム紙の情報源によれば、カイロにあるイラン系衛星放送の職員 2 名が、拘束されたヒズボラ系細胞のテロ計画に関与していた。
- (2) また同情報源は、ヒズボラ系細胞は、ムスリム同胞団が行ったデモの機会を利用し、治安を攪乱する作戦を実行する決意であったと明らかにした。